



寒河江校だより

第5号

2025年 12月17日

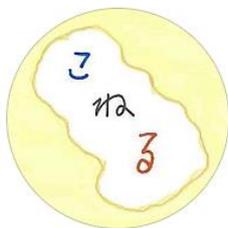
今日は出前授業の日！

「アトリエこねる」さんが来てくれました。

今年の寒河江校は、一人一人の子どもたちが「げんき チャレンジ かかわり」という学校目標のもと、自分を表現することを大事にした学習活動をすすめてきました。

毎月行っている心体表現の会のダンスもその一つです。この間は保護者の皆様にもダンスの学習の様子を参観していただき大変良かったと思います。

今回は、アートの学習です。寒河江校の子どもたちとも仲良しのてっちゃん（長濱哲哉さん）も所属している天童市の「アトリエこねる」さんに来ていただきアート活動の出前授業をしていただきました。



「アトリエこねる」の紹介

天童市を拠点に、障害のある人の表現活動や、福祉と芸術文化をつなぐ事業
いろんな人が寄り合う場づくりを行っている団体です。人と人が少しずつ関係性をつくりながら、まざりあい発酵する「こねる」場所をめざしています。

今日の出前授業は、武田和恵さん、池田洸太さん、長濱哲哉さんの3名が先生として来てくれました。武田さんは、ぎやらりーら・ら・らでお仕事をされている方です。作品展の案内など、アートに関する情報を寒河江校にこれまでも沢山教えてくれました。池田洸太さんは芸術家です。今回はクレヨンを使って作成した大きな作品をみんなに見せてくれました。長濱哲哉さんは、何回も寒河江校にあそびに来てくれるてっちゃんです。今日も自分の作品を出す一方で、子どもたちの中に入って一緒に絵を描いていました。今日の作品を作るにあたって、武田さんから、「今の気持ちを描いてください。」と言われました。とても抽象的な言葉ですが、子どもたちは、思い思いにマジックやクレヨン、折り紙、シールを使って、真っ白な画用紙のうえに、自分の気持ちを描いていました。終わりには、自分の作品をもって記念撮影をしました。

